

ふりがな 氏 名	かんざき なな 神崎 奈奈	職 名	准教授
取 得 学 位	博士(情報科学)	学会での受賞歴	なし
主な担当科目	教育の方法と技術, 子ども家庭支援の心理学, 基礎情報処理演習1・2, 子ども理解の理論と方法		
所 属 学 会	日本教育心理学会, 日本心理学会, 日本認知科学会, 日本認知心理学会, 日本保育学会, 日本保育者養成教育学会		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
● 教育方法の実践例		
◇ グループディスカッションを取り入れた学生参加型授業の展開	令和2年度 ～令和4年度	「子ども家庭支援の心理学」「子ども理解の理論と方法」において、授業開講時に形成した4名1組のグループで継続的なグループディスカッションを実施し、学生の積極的な授業参加を促した。
◇ オンラインアンケートフォームを利用した即時フィードバック型の心理学実験デモンストレーションの実施	令和2年度 ～令和4年度	「心のはたらき」において、スマートフォンを用いた心理学実験のデモンストレーションを行い、結果を即時にフィードバックする体験型学習による理解を促した。
● 教材の作成		
◇ 「教育の方法と技術」授業用資料の作成	平成30年度 ～令和5年度	現代の社会状況を踏まえた教材となるようプレゼンテーション資料およびワークシートを作成した。
◇ 『子どもの遊びを広げる 保育内容 領域表現の方法と技術ワークブック』	平成31年 3月	「教育の方法と技術」において使用する、表現に関連した指導についてのワークブックを新・幼稚園教育要領に準拠して音楽教員・造形教員とともに作成した。

◆ 研究業績

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
著書	『子どもの遊びを広げる 保育内容領域 表現の方法と技術ワークブック』(再掲) (ISBN 978-4-9909437-4-5)	共	平成31年3月	名古屋女子大学総合科学研究研究所	著者:松田ほなみ・山本麻美・河合玲子・白石朝子・ <u>神崎奈奈</u> ・伊藤理絵 『ワーク15 デジタル機器を活用した活動について考える』執筆担当
論文	乳児接触における学生のマザリーズの学習効果に関する研究—音声分析に焦点を当てて—	共	平成30年5月	総合科学研究第12号	児玉珠美・ <u>神崎奈奈</u> ・大嶽さと子, pp.11-18.
	子どもの表現と創造性を育むアート教育の指導法の開発	共	令和元年5月	総合科学研究第13号	松田ほなみ・河合玲子・ <u>神崎奈奈</u> ・白石朝子・山本麻美・伊藤理恵, pp.59-66.
	子どもの表現と創造性を育むアート教育の指導法の開発Ⅱ	共	令和2年5月	総合科学研究第14号	松田ほなみ・河合玲子・ <u>神崎奈奈</u> ・白石朝子・山本麻美・伊藤理恵, pp.97-106.
学会発表	男性保育者の対乳幼児発話におけるマザリーズ特徴表出に関する研究(口頭発表)	共	令和元年5月	日本保育学会第72回大会発表要旨集(大妻女子大学)	児玉珠美・ <u>神崎奈奈</u> , 日本保育学会第72回大会発表要旨集, K-137.
	男性保育者のマザリーズ表出特徴に関する研究(1)(ポスター発表)	共	令和2年5月	日本保育学会第73回大会発表要旨集(奈良教育大学)	大嶽さと子・児玉珠美・ <u>神崎奈奈</u> ・宇都木昭, 日本保育学会第73回大会発表論文集.
	男性保育者のマザリーズ表出特徴に関する研究(2)(ポスター発表)	共	令和3年5月	日本保育学会第74回大会発表要旨集(富山大学)	<u>神崎奈奈</u> ・児玉珠美・宇都木昭・大嶽さと子, 日本保育学会第74回大会発表論文集.
	女性保育者のマザリーズ表出特徴に関する研究(ポスター発表)	共	令和4年5月	日本保育学会第75回大会発表要旨集(聖徳大学)	<u>神崎奈奈</u> ・宇都木昭・児玉珠美・大嶽さと子, 日本保育学会第75回大会発表論文集, P-B-7-11.
その他	シンポジウム「乳幼児への語りかけ方『マザリーズ』とは何か—新たな視点での検討—」話題提供	共	令和2年5月	日本保育学会第73回大会発表要旨集(奈良教育大学)	児玉珠美・尾関恵子・ <u>神崎奈奈</u> ・宇都木昭, 日本保育学会第73回大会発表論文集.
	シンポジウム「乳幼児への語りかけ方『マザリーズ』とは何か—Ⅱ—多様な視点での検討—」話題提供	共	令和3年5月	日本保育学会第74回大会発表要旨集(富山大学)	尾関恵子・ <u>神崎奈奈</u> ・大嶽さと子, 日本保育学会第74回大会発表論文集.